

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	湊公民館管理事業			コード	5114	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（湊公民館）	作成者	藤森 栄太
3 事業概要	目的体系	基本目標	未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち			
		政策	生涯学習の推進	施策	生涯学習の推進	
		予算科目	湊公民館管理事業費／湊公民館運営事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷市公民館条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要（簡潔に）	生涯学習を通じて幅広い知識や教養の向上、健康の増進などに寄与するための各種機会を提供する場として、事業の充実や利用促進を図り、適切な施設の維持管理を行う。		
目的	対象者	市民	
	意図	多くの市民が集い、知識や教養、文化を深め、社会福祉の増進を目指すこと。	

5 施設の管理運営状況	
指定管理者	元年度指定管理料 円
施設における通常業務	施設内外の見回り、除草、除雪、清掃、受付業務（使用申請書の受理、処理、減免申請処理、受理等）、各種講座・学級の企画・運営、図書室事業
事業の実施内容	<p>（元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <p>1. 輝く子育て支援学級 5月29日～11月13日 全16回 参加人数 延べ169人 2. 子ども学級 7月27日～8月3日 全3回 参加人数 延べ72人 3. いちい学級 5月24日～11月15日 全16回 参加人数 延べ490人 4. 生活講座 2講座 延べ133人 5. 学習グループ支援事業・育成事業（学習グループ数16グループ） 学習活動の成果等を広く発表する場として湊地区文化祭（延べ285人）を湊公民館で実施。</p>
前年度の課題への対応	・施設の経年劣化や老朽化に対しては、流用により修繕した。

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
① 施設稼働率	17.6%	16.2%	18.2%	
年間開設日数（日）	343	343	337	343
1日の開設時間（時間）	13	13	13	13
年間利用可能時間（時間）	4,459	4,459	4,381	4,459
年間利用実績（時間）	784	721	716	
② 年間利用者数（人）	10,750	10,207	9,633	9,000
有料利用者数	642	543	383	400
無料利用者数				
減免措置者数	10,108	9,664	9,250	8,600
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	31.3	29.8	28.6	26.2
⑤ 施設利用状況の説明	元年度は、主に3月に新型コロナウイルスの影響を受けたため利用者数が減となった。			

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	5,574,120	5,177,329	4,738,753	6,710,000
経常経費	4,661,520	4,778,809	4,738,753	5,307,000
臨時的経費	912,600	398,520	0	1,403,000
* 臨時的経費の説明	R2年度コミュニティ助成事業による備品・消耗品購入（机・椅子等）			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
正規職員の人数（人）	1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト（①+②）	13,574,120	13,177,329	12,738,753	14,710,000
前年度比		97.1%	96.7%	115.5%
財源内訳				
一般財源	13,175,947	12,795,915	12,386,331	12,915,000
特定財源	398,173	381,414	352,422	1,795,000
* 特定財源の説明	公民館使用料、各種受講料等収入、財産使用料、行政財産管理収入、私用電気料等収入、コミュニティ助成事業助成金（R2）			
④ 施設使用料年間収入額	189,320	193,780	174,230	216,000
⑤ 年間減免措置額	750,220	682,330	651,375	650,000
⑥ 受益者負担割合	16.9%	16.9%	17.4%	12.9%
⑦ 活動一単位あたりコスト	1,178	1,252	1,322	
前年度比		106.3%	105.6%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。

有効性

低い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		0
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数 前年度比 96.1%	0
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額 前年度比 89.9%	0

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築30年以上が経過しており、施設全体の経年劣化による老朽化が目立ってきている。特に、建物外壁の塗装、モルタルの劣化、同排水パイプ付近の水漏れによるシミの発生、並びに、2階講堂の天井や事務室の床の老朽など。また、開館当時から使用している机・椅子等の備品の劣化や使いにくさも課題である。 	
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の老朽化については、優先順位をつけ随時修繕を行っている。自分たちで補修できるところは手を加えながらも、技術的にも金銭的にも業者対応が必要な箇所については予算要求していく。 ・ 幅広いジャンルから講座内容を工夫して、幅広い利用者増やグループ化につながるよう努める。 	
改善開始時期	令和2年4月	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
予定事業費		円	予定時期
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	5114	湊公民館管理事業
-----	------	----------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	786,363		786,363	消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料
役務費	17,279		17,279	ピアノ調律手数料、火災保険料
委託料	912,030		912,030	消防設備点検、清掃、施設管理、機械警備
使用料及び賃借料	14,545		14,545	NHKテレビ受信料
負担金補助及び交付金	2,000		2,000	岡谷市防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	1,732,217	0	1,732,217	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.40		0.40
合計	3,200,000	0	3,200,000

人

円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
湊公民館使用料	174,230		174,230	公民館使用料、暖房、ガス使用料
財産使用料	7,128		7,128	災害対応型自動販売機財産使用料
私用電気料等収入	36,980		36,980	災害対応型自動販売機私用電気料
行政財産管理収入	15,784		15,784	災害対応型自動販売機売上手数料、設置場所代
			0	
			0	
合計	234,122	0	234,122	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	4,698,095	0	4,698,095

施設の運営コスト計算シート

事業名	5114	湊公民館管理事業
-----	------	----------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	350,342		350,342	臨時職員社会保険料
賃金	2,269,520		2,269,520	臨時職員賃金
報償費	144,000		144,000	講師等謝礼
旅費	0		0	普通旅費
需用費	48,058		48,058	消耗品
役務費	7,980		7,980	郵送料
委託料	180,636		180,636	託児業務委託料
			0	
			0	
			0	
合計	3,000,536	0	3,000,536	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.60		0.60
合計	4,800,000	0	4,800,000

人

円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
資料等複写代	5,700		5,700	私用コピー代
各種受講料等収入	112,600		112,600	いちい学級、子育て支援学級、生活講座等受講料
			0	
			0	
			0	
合計	118,300	0	118,300	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	7,682,236	0	7,682,236